

## 学会賞・学会功労賞・奨励賞・女性Analyst賞

## 技術功績賞・先端分析技術賞・有功賞

### (本部学会賞等) 推薦要項

日本分析化学会中部支部

各賞の推薦に当たっては、以下の点にご注意ください。

- 1. 学会賞**：学会賞規程第1条により、少なくとも1報が「分析化学」または「Analytical Sciences」に発表されていることが条件になっておりますので、この点にご留意ください。また、学会功労賞及び技術功績賞受賞者は、本賞を受賞できません。
- 2. 学会功労賞**：学会功績賞規程第1条により、「受賞の年（2021年）の1月1日現在、30年間以上引き続き本会会員であり、満55歳以上の者」が対象となります。ただし、学会賞受賞者及び技術功績賞受賞者は、受賞できません。
- 3. 奨励賞**：奨励賞規程第1条により、「受賞の年（2021年）の4月1日現在で満38歳以下の者に、女性もしくは企業に所属する者については受賞の年の4月1日現在で満45歳以下の者」が対象となります。また、「研究業績は、本会論文誌又はその他の論文誌、及び特許等の知的財産を対象とし、いずれも公表されたものでなければならない」となっており、本会の論文誌への発表は必ずしも条件になっておりません。
- 4. 女性Analyst賞**：女性Analyst賞規程第1条により、本会会員、非会員にかかわらず、女性研究者、女性技術開発者、女性企業経営者が対象となります。ただし、学会賞受賞者、学会功労賞受賞者、技術功績賞受賞者は、受賞できません。
- 5. 技術功績賞**：技術功績賞規程第1条により、本会会員その他、正会員を中心とするグループも対象となります。ただし、学会賞受賞者及び学会功労賞受賞者は、受賞できません。
- 6. 先端分析技術賞**：先端分析技術賞規程第1条により、個人あるいはグループが対象となります。JAIMA機器開発賞とCERI評価技術賞があります。
- 7. 有功賞**：有功賞規程第5条により、「受賞の年（2021年）の1月1日現在において満50歳以上であり、かつ休職期間を除いて満25年以上第1条の実務に従事している者」が対象となります。

ご推薦には支部運営細則に従って、以下の選考資料各3部を付してください。

## 1. 学会賞

① 推薦書（所定の用紙）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文は5枚以内（図表を含んでもよい）、文献（主要論文）は5枚以内で作成すること）

③ 説明資料（特に重要な論文の別刷、その他審査の参考となる資料）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

④ 推薦理由書（支部の様式）

なお①－④は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

## 2. 学会功労賞

① 推薦書（所定の用紙）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文及び業績リスト（主要論文など5件以内）を合わせて3枚以内で作成すること）

③ 被推薦者履歴書（所定の用紙）

④ 説明資料（特に重要な論文の別刷、その他審査の参考となる資料）

⑤ 推薦理由書（支部の様式）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

なお①－⑤は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

## 3. 奨励賞

① 推薦書（所定の用紙：性別、年齢を明記）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文は4枚以内（図表を含んでもよい）、文献（主要論文並びに特許資料）は5枚以内で作成すること）

③ 説明資料（特に重要な論文の別刷、その他審査の参考となる資料）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

④ 推薦理由書（支部の様式）

なお①-④は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

#### 4. 女性Analyst賞

① 推薦書（所定の用紙）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文は4枚以内（図表を含んでもよい）、文献（主要論文並びに特許資料）は5枚以内で作成すること）

③ 被推薦者履歴書（所定の用紙）

④ 説明資料（特に重要な論文の別刷、その他審査の参考となる資料）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

⑤ 推薦理由書（支部の様式）

なお①-⑤は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

#### 5. 技術功績賞

① 推薦書（所定の用紙）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文及び業績リスト（主要なもの）はそれぞれ2枚以内で作成すること）

③ 被推薦者履歴書（所定の用紙：グループ推薦の場合は共同研究者の履歴書も添付）

④ 説明資料（特に重要な報告の別刷など審査の参考となる資料）

⑤ 推薦理由書（支部の様式）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

なお①-⑤は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

#### 6. 先端分析技術賞

① 推薦書（所定の用紙）

② 推薦理由書（A4判用紙を縦（1行45字×40行）に使用し、本文及び業績リスト（主要なもの）はそれぞれ2枚以内で作成すること）

③ 被推薦者履歴書（所定の用紙：グループ推薦の場合は共同研究者の履歴書も添付）

④ 説明資料（特に重要な報告の別刷など審査の参考となる資料）

⑤ 推薦理由書（支部の様式）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

なお①－⑤は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。

## 7. 有功賞

① 推薦書（本会所定の用紙に黒インクで記入すること）

② 推薦理由書（本会所定の用紙に黒インクで記入すること）

③ 被推薦者履歴書（本会所定の用紙に黒インクで記入すること）

④ 推薦理由書（支部の様式）

文献の記載方法は、文献番号、題目、著者名、雑誌名、巻、ページ（年号）の順とし、文献番号ごとに改行してください。

なお①－④は、余白があっても結構ですから、それぞれ独立した用紙に作成してください。